

横浜市南区地域子育て支援拠点 運営法人選定委員会 評価指標

●評価:A(8点)、B(5点)、C(3点)、D(0点) ●評価点数=評価×重要度

項目	評価	基準	評価(ABCD)	重要度	評価点数	最高点	判断材料
1 基本的事項	1 子育て支援に対する理念、取り組み状況 (子育て支援への理念や取り組みが優れているか。)	A	次の全てに該当する。		×1	8	提出書類 様式Ⅱ
			法人に子育て支援の理念や考えが十分にないと認められる。				
			本市の子育て家庭のニーズや課題について十分に理解している。				
			子育て支援関連事業の経験・実績を十分に有すると認められる。				
		B	Aの中で、いずれか2つ該当する。				
	C	Aの中で、いずれか1つ該当する。					
	D	全く該当しない。					
	2 地域子育て支援拠点運営理念 (地域特性を踏まえた地域子育て支援拠点の運営理念が適切であるか。)	A	次の全てに該当する。		×2	16	様式Ⅲ-1
			地域子育て支援拠点の運営理念が、具体的に適切である。				
			児童福祉法に基づいた社会福祉事業であることを踏まえ、拠点事業運営についての考え方が適切である。				
			区の地域特性、子育て環境、ニーズについて十分に理解している。				
		B	Aの中で、いずれか2つ該当する。				
	C	Aの中で、いずれか1つ該当する。					
	D	全く該当しない。					
	3 経営方針等 (経営方針及び職員採用、育成に対する考え方が優れているか。)	A	次の全てに該当する。		×1	8	様式Ⅲ-2 Ⅲ-3 Ⅲ-4
			経営効率、費用対効果を高める取組について、実効性のある考え方や計画がある。				
			拠点の運営理念や事業計画を踏まえた職員採用・配置の具体的計画がある。				
			職員の育成、研修体制について、実効性のある考え方や計画がある。				
		B	Aの中で、いずれか2つ該当する。				
	C	Aの中で、いずれか1つ該当する。					
D	全く該当しない。						
4 男女共同参画に関する取組 (男女共同参画に関する取組がなされているか。)		従業員101人未満であり、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画が策定されている。(※計画期間内であること。)			該当する場合は1点加点	8	提出書類
		従業員301人未満であり、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画が策定されている。(※計画期間内であること。)			該当する場合は1点加点		
		次世代育成支援対策推進法による認定(くるみん、プラチナくるみん)がなされている。			該当する場合は2点加点		
		女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定(えるぼし)がなされている。			該当する場合は2点加点		
		よこはまグッドバランス賞の認定がなされている。(※認定期間(1/1~12/31)内であること。)			該当する場合は2点加点		
5 財務状況(安定的な事業実施が可能な財務状況であるか。)	A	財務分析結果が36点以上である。		×1	8	財務分析結果	
	B	財務分析結果が28点以上36点未満である。					
	C	財務分析結果が20点以上28点未満である。					
	D	財務分析結果が20点未満である。					

項目	評価	基準	評価 (ABCD)	重要 度	評価 点数	最高 点	判断 材料
2 事業計画	1 親子の居場所について (居場所の場づくり、子育て支援ニーズの把握、また、交流促進等に対する考え方が優れているか。)	A	次の全てに該当する。	× 1	13	様式 Ⅲ-5 ① Ⅲ-6	
			利用者を温かく迎え入れる場づくりについて優れた工夫がみられる。				
			多様な世代、性別等の養育者と子どもが訪れる場づくりについて優れた工夫が見られる。				
			養育者と子どものニーズの把握について優れた工夫が見られる。				
			親自身が親として育ち、また子どもが育つ場としての環境づくり等について優れた工夫が見られる。				
	B	Aの中で、いずれか2つ又は3つに該当する。					
	C	Aの中で、いずれか1つに該当する。					
	D	全く該当しない。					
		「6事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	該当する場合は5点加点				
	2 子育て相談について (子育て相談に関する考え方が適切であるか。)	A	次の全てに該当する。	× 1	10	様式 Ⅲ-5 ② Ⅲ-6	
		気軽に育児に関する相談ができるよう実施方法に工夫がみられる。					
		養育者の相談内容に応じた、関係機関との連携、継続等について具体的で実効性がある。					
		相談におけるプライバシーへの配慮についての考え方が適切である。					
		子育て相談における職員の役割や相談対応にあたっての基本姿勢についての考え方が適切である。					
B		Aの中で、いずれか2つ又は3つに該当する。					
C	Aの中で、いずれか1つ該当する。						
D	全く該当しない。						
	「6事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	該当する場合は2点加点					
3 子育てに関する情報の収集及び提供について (子育てに関する情報の収集及び提供についての考え方が優れているか。)	A	次の全てに該当する。	× 1	10	様式 Ⅲ-5 ③ Ⅲ-6		
		区内の子育てや子育て支援に関する情報を集約・提供するための方法が優れている。					
		子育てや子育て支援に関する情報の集約・提供の拠点であることを、区民に認知してもらうための方法が優れている。					
		拠点の情報収集、発信の仕組みに、養育者や担い手が積極的に関わる仕組みについて優れた工夫が見られる。					
	B	Aの中で、いずれか2つに該当する。					
	C	Aの中で、いずれか1つ該当する。					
D	全く該当しない。						
	「6事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	該当する場合は2点加点					
4 地域団体等との連携・交流について (子育てに関する支援活動を行う者・組織等との連携・交流に関する考え方が具体的であり、優れているか。)	A	次の全てに該当する。	× 1	10	様式 Ⅲ-5 ④ Ⅲ-6		
		子育てに関する支援活動を行う者・組織等との連携について具体的で実現性がある。					
		ネットワークを活かして、地域の情報を収集するための方法が優れている。					
		ネットワークを活かして、利用者を地域へつないでいくための方法が具体的で実現性がある。					
	B	Aの中で、いずれか2つに該当する。					
	C	Aの中で、いずれか1つ該当する。					
D	全く該当しない。						
	「6事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	該当する場合は2点加点					

項目	評価	基準	評価 (ABCD)	重要度	評価点数	最高点	判断材料
2 事業計画	5 子育て支援人材の育成、支援について (子育て支援人材の育成等に関する考え方が優れているか。)	A	次の全てに該当する。	× 1	10	10	様式Ⅲ-5 ⑤ Ⅲ-6
			地域の子育て支援活動を活性化するための方法、工夫が優れている。				
			子育て支援人材の発掘・育成等に関する考え方、方法が優れている。				
			地域で子育て支援に関わる人のスキル向上のための支援に関する考え方、方法が優れている。				
			子育て家庭を温かく見守る地域全体での雰囲気作りの取組が具体的に実現性がある。				
	B	Aの中で、いずれか3つ又は4つに該当する。					
	C	Aの中で、いずれか1つ又は2つ該当する。					
	D	全く該当しない。					
			「6事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	該当する場合は2点加算			
	6 地域の中での預け預かりあいの促進について (地域の中での預け預かりあい等に関する考え方が優れているか。)	A	次の全てに該当する。	× 1	10	10	様式Ⅲ-5 ⑥ Ⅲ-6
			子育てサポートシステムに、多くの地域の人や養育者が参画を得る方法について優れた工夫が見られる。				
			会員が安心・安全な活動を行えるように、コーディネーターが果たすべき役割についての考え方が適切である。				
			相談内容に応じて、子育て相談及び他機関等の情報を提供し、必要な支援につなげるための考え方、方法が適切である。				
			会員の活動継続を支えるための研修会や交流会等の方法、工夫が優れている。				
B		Aの中で、いずれか2つ又は3つに該当する。					
C		Aの中で、いずれか1つ該当する。					
D		全く該当しない。					
			「6事業評価シート」を踏まえて、重点をおいて実施する計画が優れている。	該当する場合は2点加算			
7 利用者支援事業について (子育て家庭のニーズに応じた施設・事業等の利用の支援に関する考え方が適切であり、優れているか。)		A	次の全てに該当する。	× 1.5	12	12	様式Ⅲ-5 ⑦ Ⅲ-6
			利用者支援事業を区民に広く周知する方法や気軽に利用ができるための工夫が具体的で実効性がある。				
			相談対応や選択肢の提示、選択の支援にあたっての基本姿勢についての考えが優れている。				
			相談対応や関係機関及び地域の社会資源との協働の関係づくりについて、拠点の他の機能を活用した取組が具体的で実現性がある。				
			利用者支援の専任職員に求められる資質についての考え方が適切である。				
	B	Aの中で、いずれか2つ又は3つに該当する。					
	C	Aの中で、いずれか1つ該当する。					
	D	全く該当しない。					
	3 管理運営	1 事業内容の質の確保・向上に関する考え方について (区役所との協働、利用者意見の把握、個人情報保護管理、リスクマネジメントの考え方が優れているか。)	A	次の全てに該当する。	× 2	16	16
			区役所との協働、連携に対する考え方が優れている。				
			利用者意見、要望の把握、対応方法が優れている。				
			個人情報保護等情報管理についての計画が適切である。				
			事故防止等のリスクマネジメントについての計画が優れている。				
B		Aの中で、いずれか2つ又は3つに該当する。					
C		Aの中で、いずれか1つ該当する。					
D		全く該当しない。					
			合計		0	139	